

女子は理系に向いていないの？

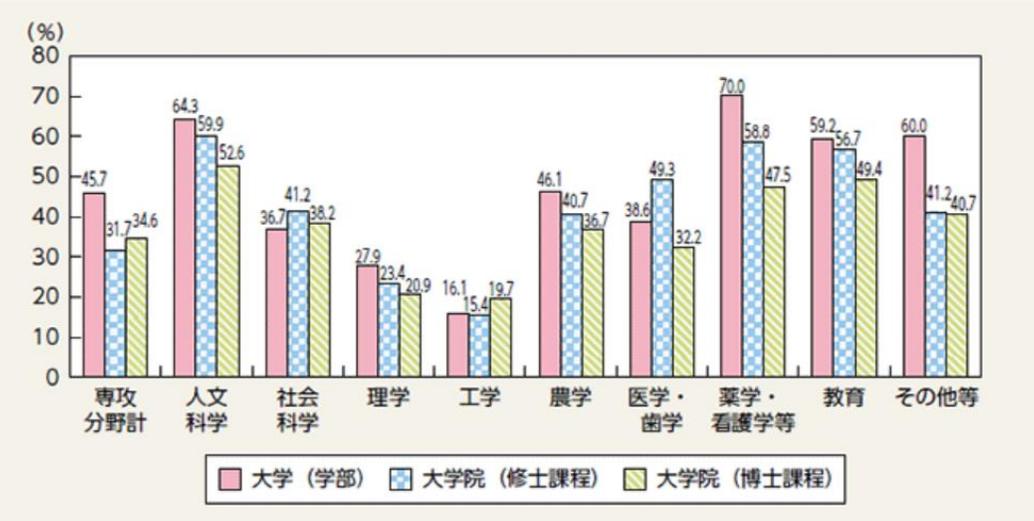


発見！ジェンダーパネル NO.5 女子は理系に向いていないの？

15歳を対象にした国際学習到達度調査（PISA）で日本の女子は数学・科学分野のスコアが上位に位置しているにもかかわらず、大学の専攻分野別に女子学生の割合をみると、文系の「人文科学」学部生が64.3%なのに比べ、理系の「工学」学部生は16.1%と大きな差があります（右図）。そこには、保護者や先生などの「男子は理系、女子は文系」という根強い意識が影響しているといわれています。

また、多様な視点や発想をいかすため女性研究者を増やそうという動きがありますが、研究者に占める女性の割合は高い国々では50%前後であるのに比べ日本は18.3%。さらに専門分野別にみると教授等（学長・副学長・教授）では、一番多いのは「人文科学」、1番少ないのは「工学」です。（いずれも令和6年版男女共同参画白書）。大学・大学院の専攻分野の偏りがそのまま現われています。（2024.10）

大学（学部）及び大学院（修士課程、博士課程）学生に占める女子学生の割合
（専攻分野別、令和5（2023）年度）



内閣府『令和6年版男女共同参画白書』より抜粋

グラフ詳細はこちら→

